

一物語文

- 問1 ウ  
問2 イ  
問3 エ  
問4 ア  
問5 イ  
問6 イ オ  
問7 エ  
問8 イ  
問9 ウ  
問10.

「僕」は、(自分の趣味を理解してくれる人間はいないと決めつけていたが、分かってくれる人間はいるし、自分も相手を知ろうとしなければいけない) ことに気づいていった。

二論説文

- 問1 談話 改めて 統計 体現 熟知  
問2 ①イ ②ア  
問3 ウ  
問4 エ  
問5 ア  
問6 イ

問7 その人に眠く呼び覚ます(ような経験)

問8 筆者は、自分を知るとは、自分の弱さを知り、他者の弱さを愛することだと考えている。学生たちは、強くあることばかりを社会から求められた結果、自分や他者の弱さを愛することができなくなっている。